

コミュニティ・スクールだより



氷川町（組合）
コミュニティ・スクール
連携協議会事務局 上野
平成29年9月13日
発行 第2号

氷川町で初めて・・・地域と学校の防災訓練 北野津地区と竜中・竜東小学校コミュニティ スクール合同の避難訓練を実施！



趣旨

昨年の熊本地震では、氷川町でも多くの方が罹災され、各学校も避難所となりました。このような防災についての関心が高い時に、地域での避難訓練を行い、地域の防災意識を高め、地域住民の安全を確保することは、重要なことです。また、土・日や長期休業中・夜間に家庭や地域で過ごしている子どもたちの安全を確保することや地域の防災に子どもたちが関わることで地域の防災力を高めていくことは、地域とともにある学校の役割でもあります。

竜北中及び竜北東小コミュニティ・スクールと北野津地区が連携して避難訓練を行うことにより、地域で子どもたちの安全を守る取組及び防災力向上を目指します。〈北野津地区実施計画より掲載〉

9月3日（日）に、北野津地区と竜中・竜北東小コミュニティ・スクール合同の避難訓練が行われました。9時15分に防災無線や拡声器で「北野津地区の皆さんへ連絡します。訓練地震発生。北野津地区の子どもたちは北野津公民館に避難してください。」と呼びかけがあり、避難を開始。子どもたちが集合した後、点呼が行われ、中学生が点呼のお手伝いをしました。

9時45分からは、公民館で、講話が行われました。勝枝区長のあいさつ、教育長のあいさつ、竜北中コミュニティ・スクール伊藤会長のあいさつの後、高山隊友会会長より「ミサイル着弾時の対処について」・鏡消防署の職員より「地震発生時の対処について」お話がありました。最後に、竜北東小コミュニティ・スクール岩田会長より、閉会のあいさつが行われました。この訓練を通して、改めて子どもたちが地域の皆さんに見守られていることを実感しました。ご尽力された関係機関の皆様大変お世話になりました。

この取組が氷川町内の他地区でも広がっていくことを願います。



集まった子どもたち
の点呼の様子



真剣に話を聞く
子どもたち



爆風から身を守る
にはどうする・・・



勝枝区長の訓練
についてのお話